

## 利用者意識等に関するアンケート調査結果

### 1. 調査方法等

事前レクチャー後に受講者に対してアンケート調査票を配布し、郵送または現地で回収した<sup>1</sup>。10月末現在のアンケート回収数は350である。以下に、10月末現在までのアンケート調査結果を集計し、過年度と比較した。

### 2. 調査結果

#### 2-1. 回答者の属性

##### (1) 性別

回答者の性別は男性が62.3%、女性が37.4%となり、過去4年間に比べて男性の割合が大きくなった。

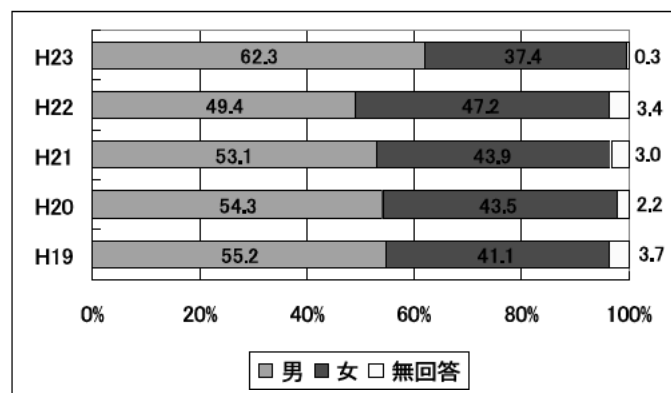


図1 性別

##### (2) 年齢

回答者の年齢は、過年度と同様に、60代の割合が32.9%と最も多く、次いで50代が20.3%と多かった。

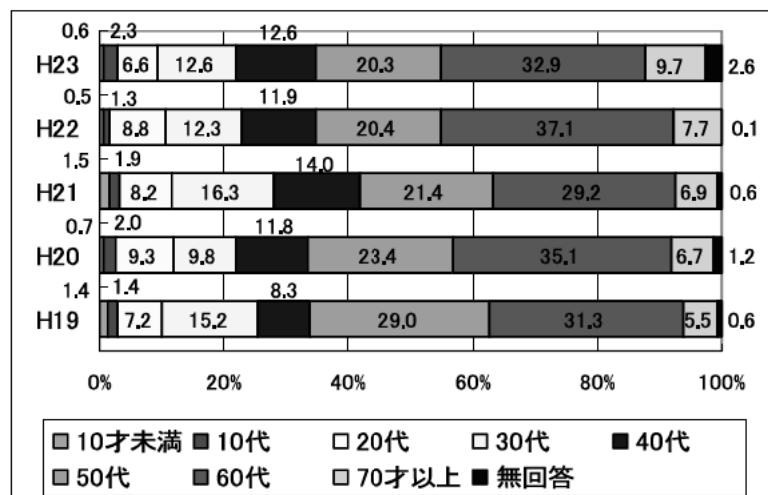
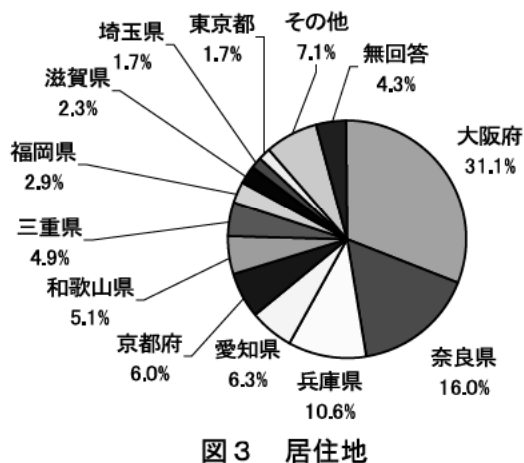


図2 年齢

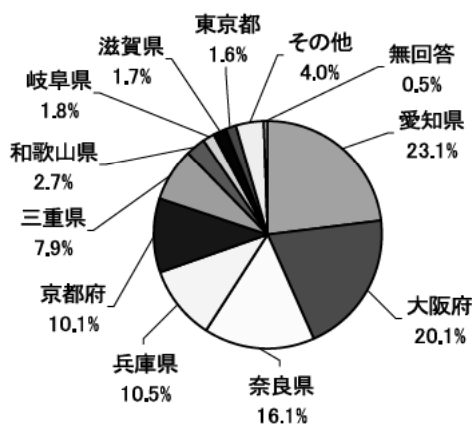
<sup>1</sup> 昨年度までは、「事前レクチャー等に関するアンケート」（レクチャー実施後、回収）と「西大台の利用に関するアンケート」（利用後、主に郵送で回収）に分けて実施していたが、今年度より、設問項目を追加したことにともない、1回のアンケートにまとめて実施した。

### (3) 居住地

居住地については、昨年度は、団体ツアーの増加等により、愛知県が最も多かったが、平成23年度は、大阪府が31.1%と最も多く、次いで奈良県16.0%、兵庫県10.6%、愛知県6.3%の順となった。その他には、上位府県に大きな変化はなかった。

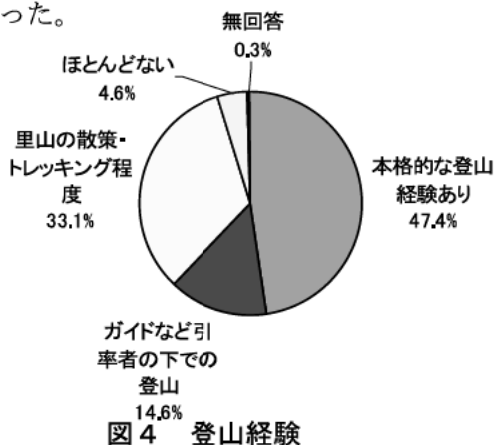


#### (参考) 平成22年度の結果



### (4) 登山経験

登山経験については、「本格的な登山経験あり」とした人が最も多く47.4%を占め、次いで、「里山の散策・トレッキング程度」が33.1%、「ガイドなど引率者の下での登山」が14.6%、「ほとんどない」とした人が4.6%であった。



### (5) 自然保護活動への参加経験

自然保護活動への参加経験については、「特になし」が169人と最も多かった。参加したことがある自然保護活動としては、「自然観察会」が77人と最も多く、次いで、「山岳地の美化清掃」36人、「里山保護活動」25人、「動植物の保全活動」12人の順であった。

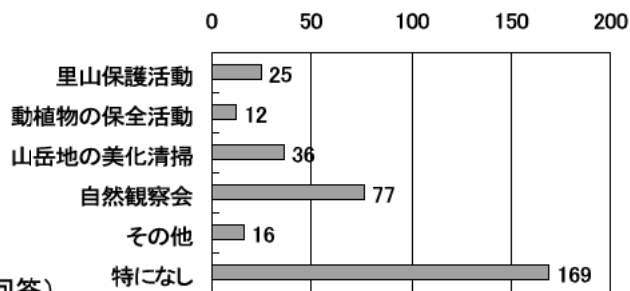


図5 自然保護活動への参加経験 (複数回答)

(n=350)

## (6) 来訪目的

来訪目的は「登山・散策」が62.9%と最も多く、次いで「自然とのふれあい」が20.6%、「写真撮影」が3.7%、「生物の観察」が2.6%、「学習目的」<sup>2</sup>が1.4%で、過去4年間と比べて「自然とのふれあい」と答えた人が多かった。

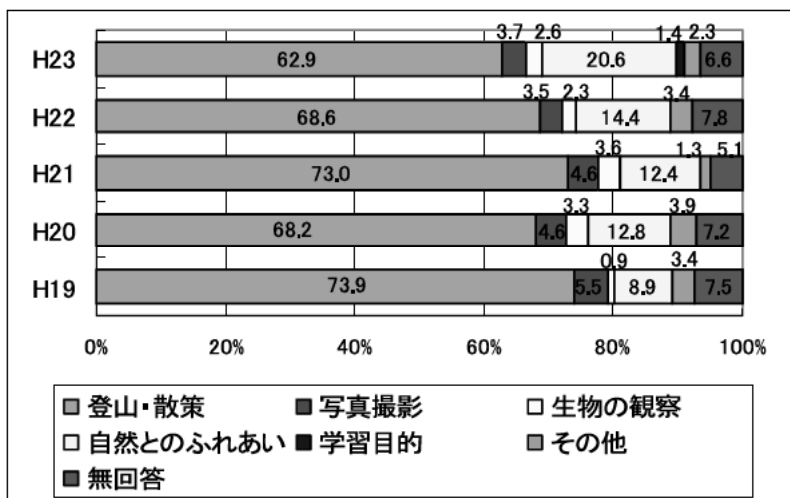


図6 来訪目的

### 2-2. 団体ツアー・個人の別

団体ツアー・個人の別については、「個人」が83.1%と大半を占め、「団体ツアー」は16.6%であった。

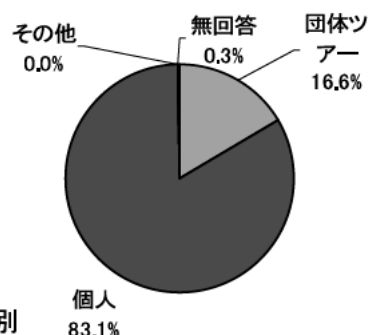


図7 団体ツアー・個人の別

### 2-3. 交通手段

交通手段は、「自家用車」が70.9%と最も多かった。昨年度は、団体ツアーの増加により、「観光(貸切)バス」が41.7%と大きく増加したが、本年度は13.1%と少なくなった。一方、「路線バス」は14.9%と増加した。

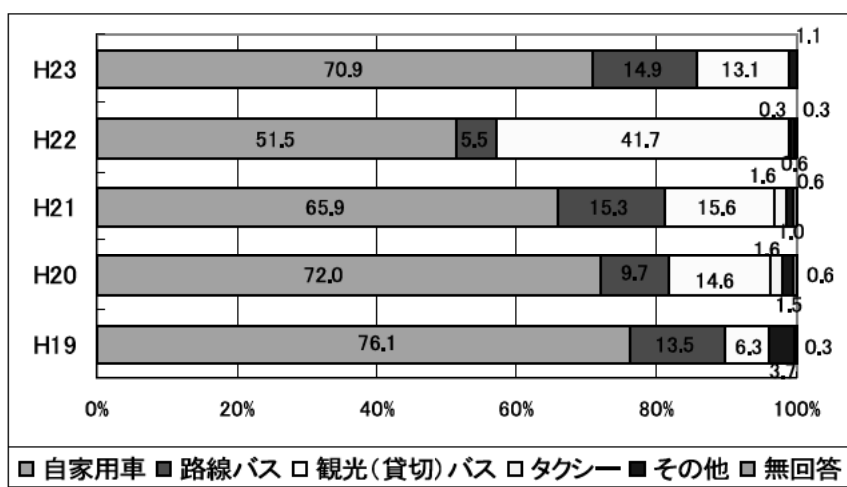


図8 交通手段

<sup>2</sup> 「学習目的」の選択肢は、本年度より追加した。

## 2-4. 来訪回数

### (1) 西大台地区への来訪回数

西大台地区への来訪回数は、今回が初めてである人の割合が 74.3%と最も多かったが、平成 21 年度以降、「初めて」の割合は減少しつつある。

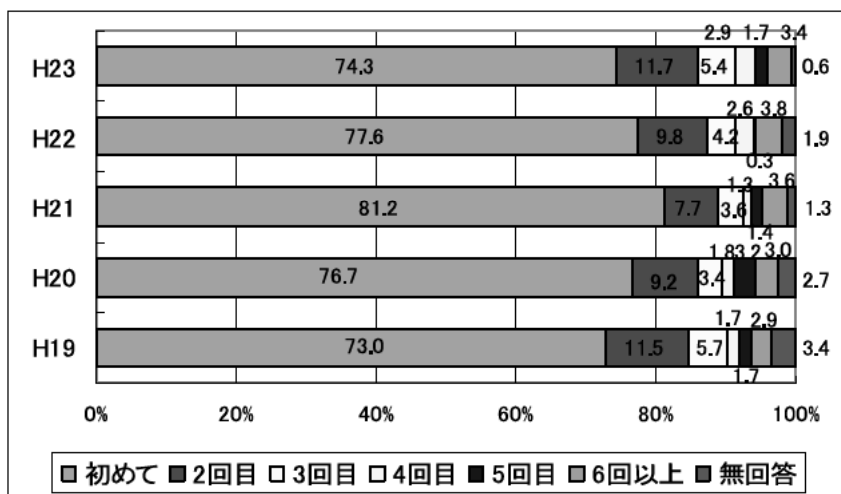


図 9 西大台地区への来訪回数

### (2) 大台ヶ原への来訪回数

大台ヶ原への来訪回数についても、「初めて」の割合が 34.5%と最も多かったが、平成 21 年度以降、「初めて」の割合は減少しつつある。

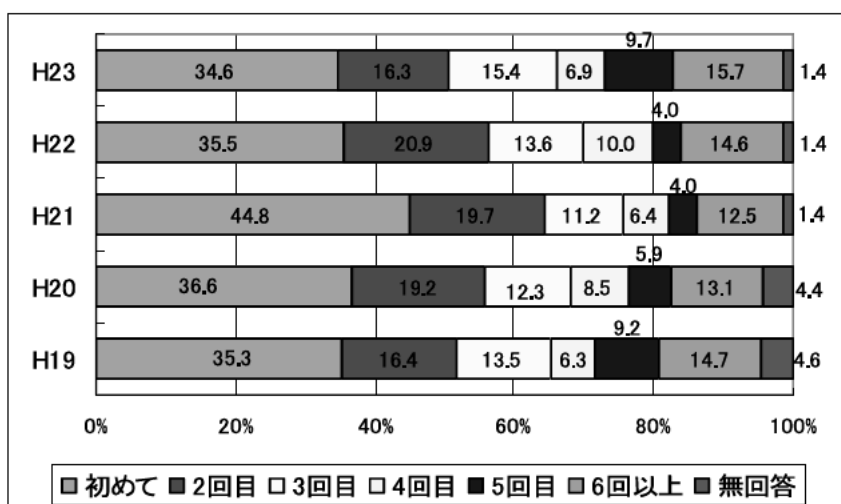


図 10 大台ヶ原への来訪回数

## 2-5. 事前レクチャーについて

### (1) 事前レクチャーの時間の長さ

事前レクチャーの長さについては 74.3%が「ちょうどよい」と回答しており、ほとんどの人にとって適切な長さであることが示されているが、過年度と比べると、「ちょうどよい」の割合は減少し、「長すぎる」の割合が増加している。

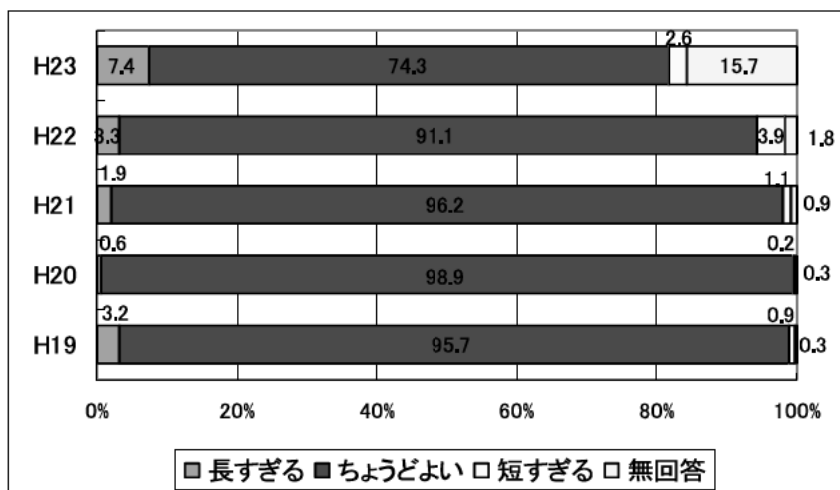


図 11 レクチャーの長さに対する評価

### (2) 事前レクチャーの内容

#### 1) 全体

事前レクチャーの全体的な内容については、「満足」が 65.4%と最も多いが、「普通」も 19.4%あり、レクチャー内容の充実により、受講者の満足度をより高めることが可能であることが示唆された。

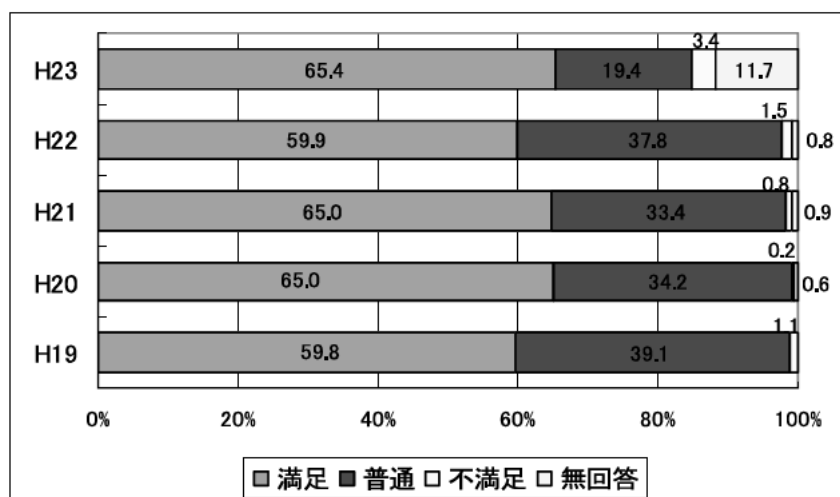


図 12 レクチャー全体に対する評価

## 2) 個別の説明内容に対する評価

レクチャーにおける個別の説明内容に関しては、制度の説明については、「満足」と「やや満足」が合わせて62.9%、「普通」が22.3%、「不満」、「やや不満」が合わせて2.3%であった。

利用ルールについても、「満足」と「やや満足」が合わせて61.4%、「普通」が23.4%、「不満」、「やや不満」が合わせて2.0%と、制度の説明とほぼ同様の結果であった。

一方、見所の解説については、「満足」と「やや満足」が合わせて57.1%、「普通」が22.3%、「不満」、「やや不満」が合わせて8.0%となり、前2者に比べて、やや満足度が低かった。

また、安全の説明についても、「満足」と「やや満足」が合わせて56.0%、普通が26.9%、「不満」、「やや不満」が合わせて4.3%となり、やや満足度が低かった。

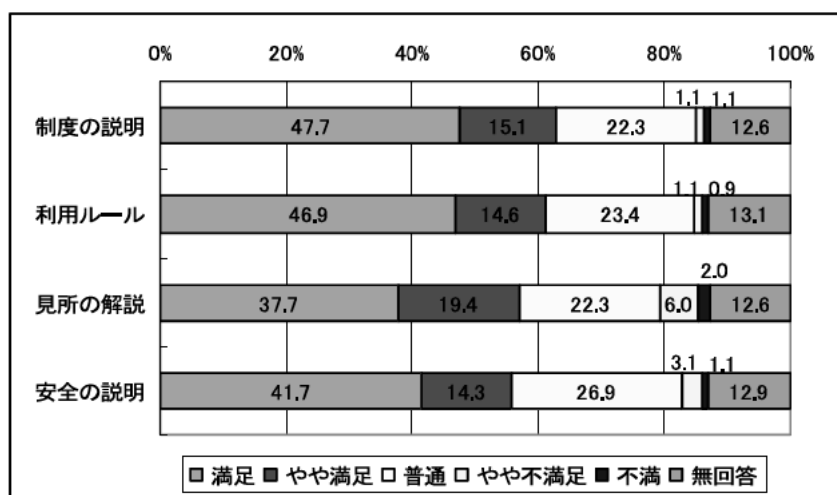


図 13 個別の説明内容に対する評価

## (3) 冊子の内容

配布冊子の内容については、「満足」が74.6%と最も多く、「普通」が16.3%、「不満足」が5.7%であり、過去4年間と比べて、最も「満足」が多くなった。

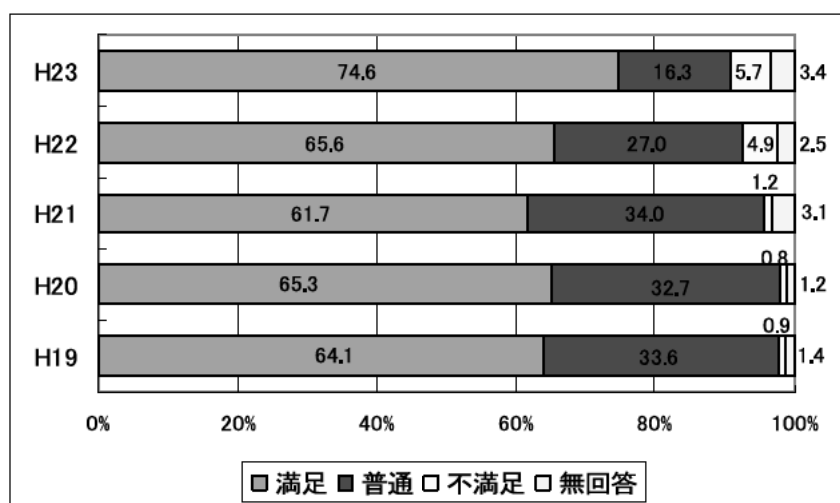


図 14 冊子に対する評価

#### (4) レクチャーに関する意見

##### 1) レクチャー・冊子に関する不満な点・改善すべき点

事前レクチャーの内容や冊子について、以下のように計 55 件の意見があった。

##### <レクチャーの内容に関する意見> (31 件)

- ・もっと詳しい説明をしてほしい。(3 件)
- ・ガイド冊子に載っている以外のことを詳しく説明してほしい。(2 件)
- ・動植物の見所などをもう少し説明してほしい。(6 件)
- ・コースについて、迷いやすい箇所や注意点などを詳しく説明してほしい。(7 件)
- ・スライドや動画を用いて説明してほしい。(4 件)
- ・自分の目で見たいので、見所の写真などは見せなくてよい。(1 件)
- ・記憶に残るように工夫してほしい。(1 件)
- ・登山者のレベルに合わせた内容にしてほしい。(1 件)
- ・制度の趣旨を詳しく教えてほしい。(1 件)
- ・利用調整の方法やその効果について説明してほしい。(1 件)
- ・大台ヶ原の自然が荒廃した理由などについて、もっと詳しく説明してほしい。(1 件)
- ・禁止事項をもう少し明確に説明してほしい。(1 件)
- ・禁煙について強調してほしい。(1 件)
- ・レクチャーの内容と実際は全然違っていた。(1 件)

##### <冊子の内容に関する意見> (19 件)

- ・地質・地形と植生との関係をもっと詳しく書いてほしい。(1 件)
- ・植物に関するより詳しい情報や季節の花などを掲載してほしい。(4 件)
- ・各ポイントの写真があるとよい。(1 件)
- ・もう少し詳しい地図を掲載してほしい。(9 件)
- ・標識と冊子とで名前が一致していない箇所があった。(2 件)
- ・2種類のガイド冊子を1つにした方がよい。(1 件)
- ・冊子は必要ない。(1 件)

##### <その他意見> (5 件)

- ・グループごとの間隔を 10 分間あけるのは、長いと思う。(2 件)
- ・レクチャーが必要か疑問である。(1 件)
- ・レクチャーは希望者のみの参加にしてほしい。(1 件)
- ・レクチャーは 30 分と聞いていたが、40 分かかった。(1 件)

##### 2) レクチャーの時間割に関する意見

事前レクチャーの時間割について、以下のように計 22 件の意見があった。

- ・もっと早い時間からレクチャーを始めてほしい。(13 件)
- ・レクチャーの開始を 30 分おきにしてほしい。(2 件)
- ・人が少ないときは、随時、レクチャーを実施してほしい。(1 件)

- ・レクチャーの実施回数を増やしてほしい。(2件)
- ・レクチャーの時間を短くしてほしい。(2件)
- ・音声と展示によって行う形式にして、時間を短縮してはどうか。(1件)
- ・開始時刻に合わせて行ったのに、臨時レクチャーが始まっていたため、待つことになった。(1件)

## 2-6. 西大台利用調整地区の認知手段

西大台利用調整地区の認知手段としては、過去4年間と同様に「人に聞いた」が最も多くなっている。また、平成23年度は「環境省ホームページ」や「大台ヶ原ビジターセンター」の割合が過去4年に比べて高くなっている。

また、今年度から、「ビジターセンターにおける事前レクチャー」の選択肢を設けたところ、5.1%が、事前レクチャーで初めて聞いたと回答した。

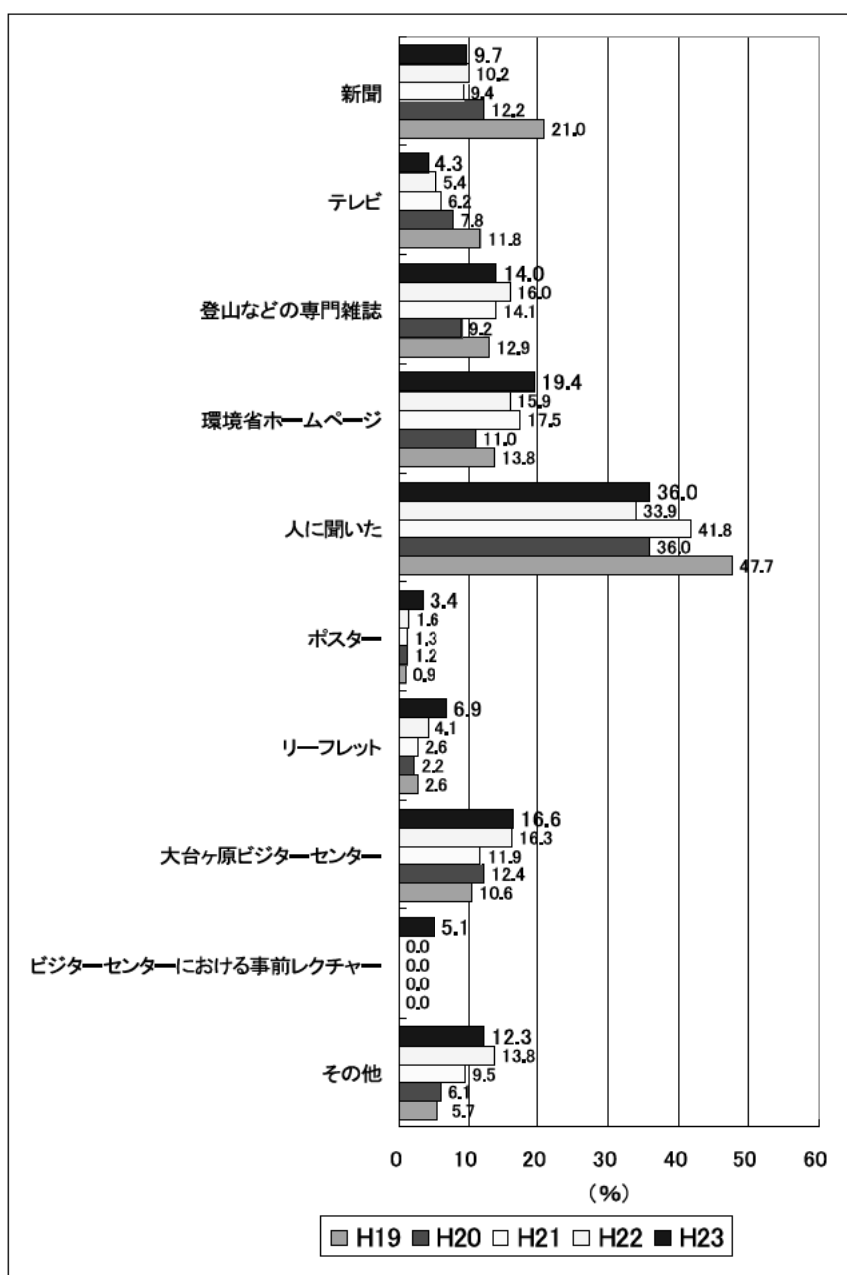


図15 西大台利用調整地区の認知手段（複数回答）



## 2-7. 行動内容

### (1) 入下山時刻

入山時刻は9時台にピークが見られるが、昨年度と比べると、7時台、8時台の入山が増加し、入山時刻がやや早くなった。下山時刻についても、15時台がピークとなり、昨年度と比べて、下山時刻も早くなった。

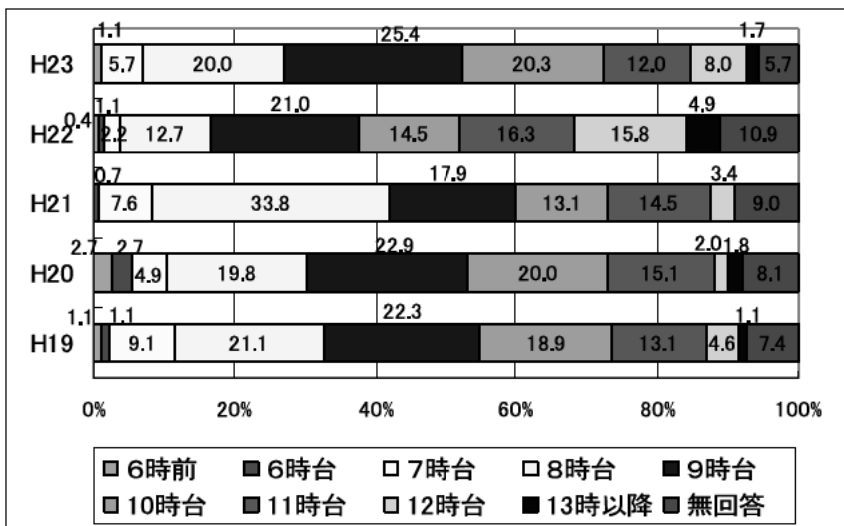


図 16 入山時刻

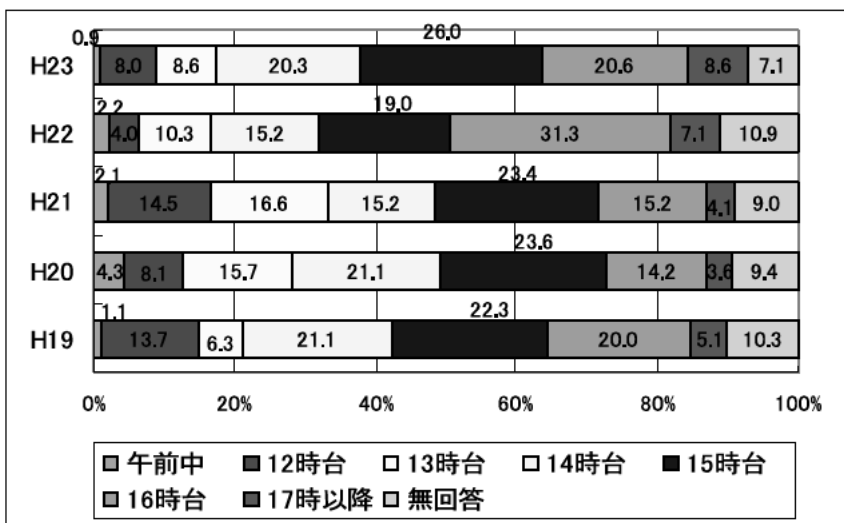


図 17 下山時刻

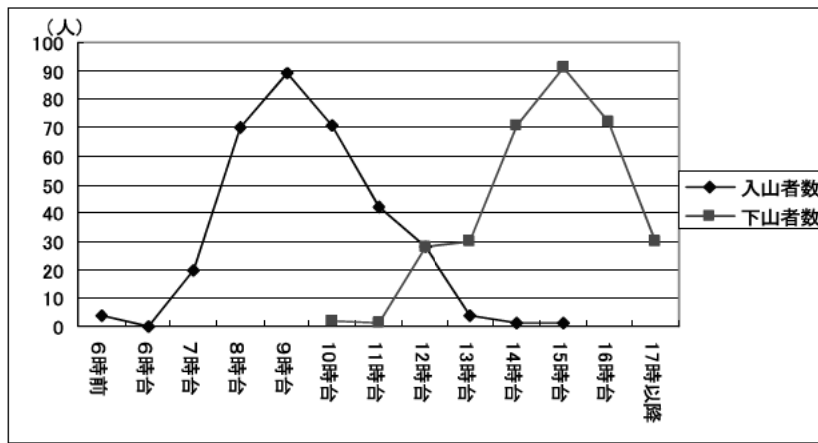
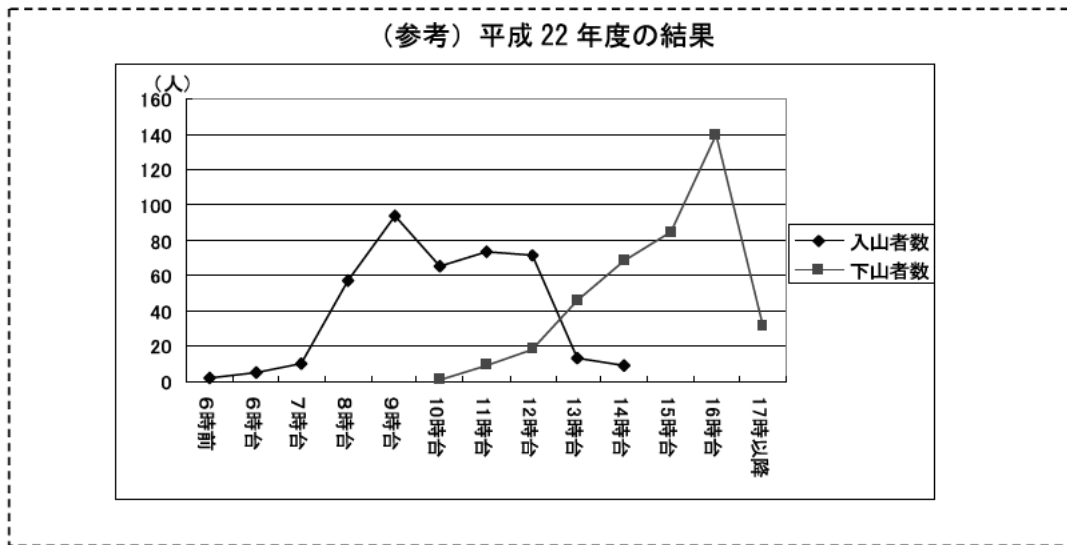


図 18 入下山者数の時間推移



(2) 滞在時間

滞在時間は、4～5時間が 29.4%と最も多く、次いで5～6時間が 29.1%、6～7時間が 20.6%であった。平均滞在時価は、5時間 16分であった。

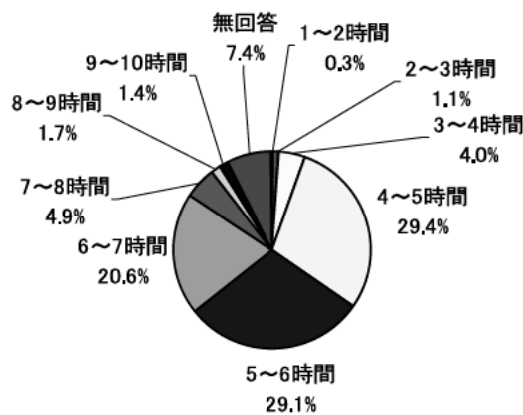


図 19 滞在時間

### (3) ガイドの有無

ガイドの有無については、「ガイドは付けなかった」が 83.1%と大半を占め、「専門的な登山ガイド等を付けた」が 11.4%、「ツアー添乗員などがガイドとして同行した」が 1.1%であった。

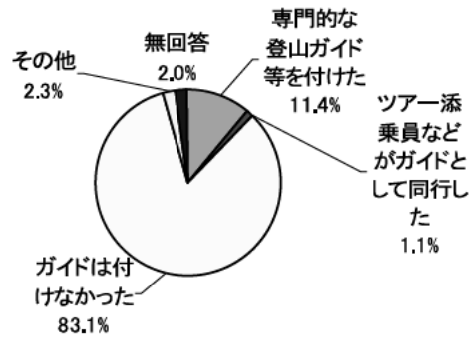


図 20 ガイドの有無

### (4) 行動内容

行動内容については、「西大台歩道を一周」が 90.3%と昨年度よりも増加し、「途中まで行って引き返した」が 4.9%と減少した。「小処温泉から登った又は下った」は 0.3%と低い割合であった。

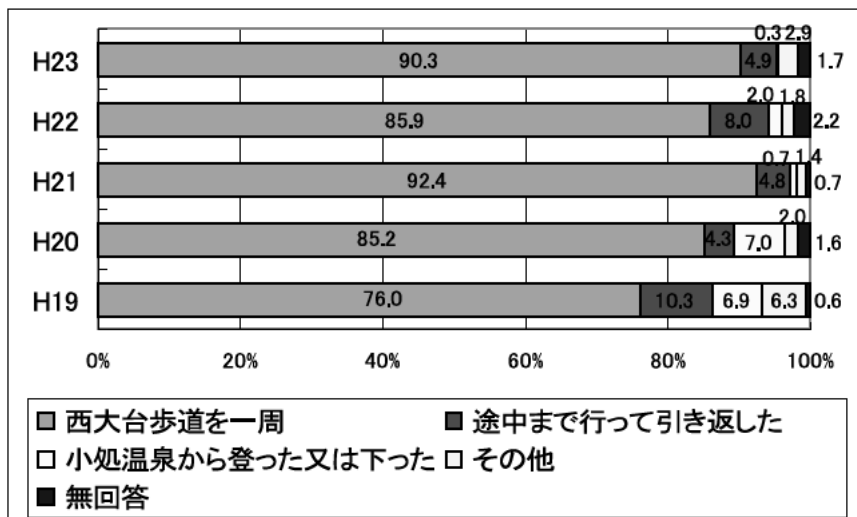


図 21 行動内容

## 2-8. 満足度

「期待以上に良かった」が25.1%、「期待通り良かった」が49.7%で、「よかった」と感じた人の割合は74.9%と5年間で最も多くなっている。

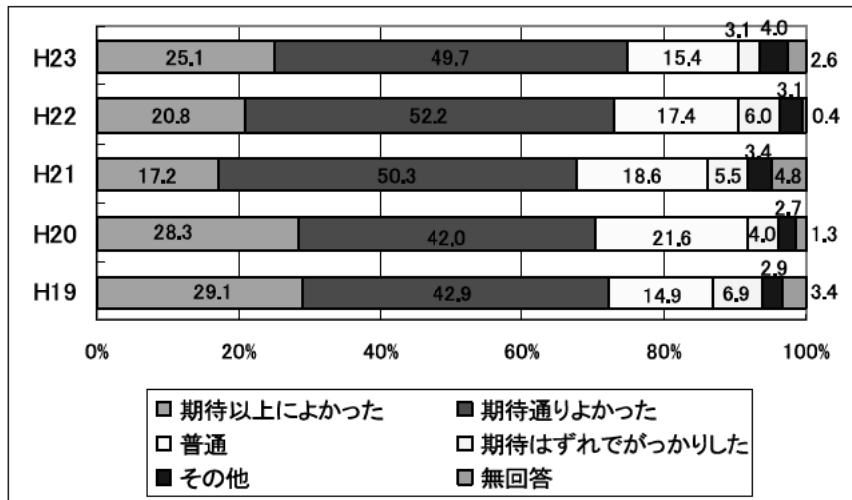


図 22 満足度

## 2-9. 印象に残った自然資源

印象に残った自然資源としては、「コケ」、「原生的な自然」、「沢、せせらぎ」、「ブナ林」などを挙げる人が多く、過去4年間でほぼ同様の結果であった。

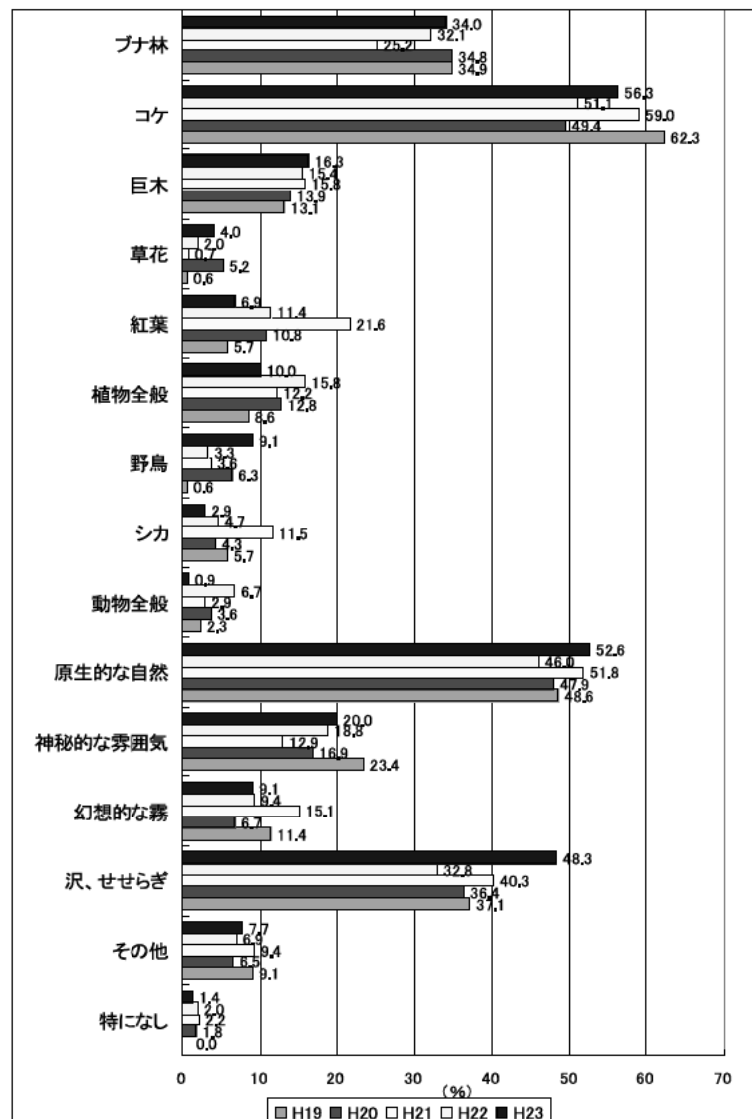


図 23 印象に残った自然資源（複数回答）

## 2-10. 再訪の意向

再訪の意思については、76.3%が「はい」と回答しているのに対して、「いいえ」と回答した人は4.9%で、多くの人々が再訪したいと感じている。

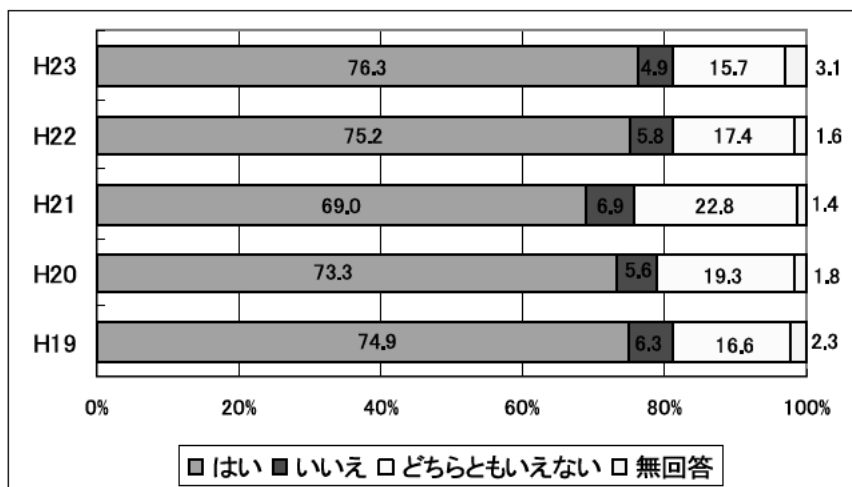


図 24 再訪の意向

## 2-11. 携帯用トイレブースの設置について

携帯用トイレブースの設置については、「必要」が39.4%と、昨年度と比べて減少し、「必要ない」が30.6%、「どちらともいえない」が25.7%と増加した。

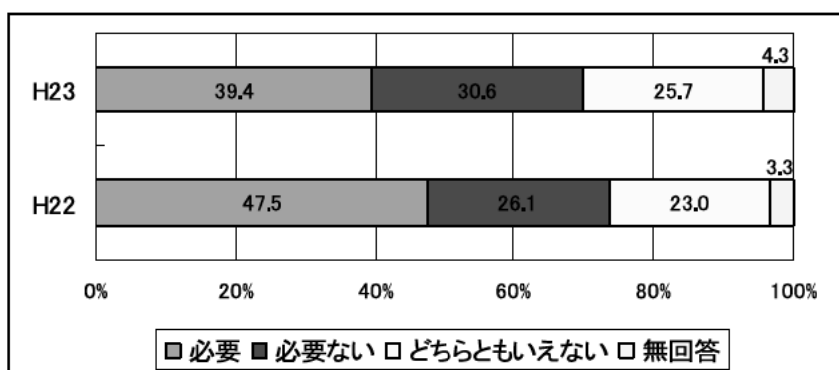


図 25 携帯用トイレブースの設置について

## 2-12. 西大台利用調整地区に関する自由意見

自由意見を整理した結果、以下のように計 216 件（うち大台ヶ原全体にかかわる意見は 17 件）の意見が得られた。その内、施設に関する意見が 122 件と最も多く、特に案内標識やトイレ・携帯トイレブースの充実、歩道の整備に関する意見が多かった。次に、運営に関する意見が 55 件あり、申請手続きの簡略化やガイドの充実などを求める意見がみられた。また、制度に関する意見が 22 件あった。

本年度も、運営や施設のあり方に関して、昨年度と同様の意見が寄せられており、案内標識等の拡充やインターネットの活用等による手続きの改善などについて検討していく必要がある。

### ■制度に関する意見（22 件）

#### ①利用調整地区に対する賛否（18 件）

- ・利用調整地区は必要だと思うので、今後も続けてほしい。（12 件）
- ・利用調整地区は、自然保護のために仕方がないと思う。（2 件）
- ・利用調整地区は、他の地域でも行うべきだ。（2 件）
- ・申請が必要だが、山好きの人には全く苦にならない。（1 件）
- ・「自然を守り育てる」意識を持つ効果は大きいと思う。（1 件）

#### ②事務手数料（3 件）

- ・手数料はちょうど良い。（1 件）
- ・手数料が高い。（1 件）
- ・手数料が必要な理由を知りたい。（1 件）

#### ③上限人数（1 件）

- ・上限人数 30 人は少なすぎる。（1 件）

### ■運営に関する意見（55 件）

#### ①申請手続き方法（8 件）

- ・手続きをもう少し簡略化してほしい。（5 件）
- ・当日ビジターセンターで手続きができるようにしてほしい。（1 件）
- ・インターネットで手続きが完結するようにしてほしい（1 件）
- ・ホームページで手続き方法を詳しく説明してほしい。（1 件）

#### ②認定日の変更（4 件）

- ・悪天候の場合に認定日を変更できるようにしてほしい。（4 件）

#### ③事前レクチャー(13 件)

- ・レクチャーで入口や迷いやすい箇所、ロープの重要性などについて、もっと詳しく説明してほしい。（3 件）
- ・レクチャーの有効期限を延長してほしい。（2 件）
- ・レクチャーの開始時刻を早くしてほしい。（2 件）
- ・レクチャーで必要が 4 時間と聞いたが、実際は 5 時間かかった。（1 件）
- ・レクチャーをもっと厳しくすべきだ。（1 件）
- ・レクチャーで天候急変時の対応方法について教えてほしい。（1 件）
- ・レクチャー以外に自然解説の映像があるとよい。（1 件）
- ・レクチャーのマンネリ化が目立つ気がする。（1 件）

#### ④携帯トイレ（2件）

- ・携帯トイレの携行を義務づけてはどうか。（1件）
- ・自然保護のために携帯トイレを携行すべきだ。（1件）

#### ⑤巡視（3件）

- ・常時入口に巡視員をおくべきだ。（1件）
- ・巡視員が入山者を引率して歩けばどうか。（1件）
- ・名前まではチェックしなくてもよいのではないか。（1件）

#### ⑥ガイド（8件）

- ・人数が多くグループを分割する場合に、ガイド一人ではグループ間で不公平が生じる。（4件）
- ・グループ全体の把握やペース配分など、ガイドの役割をしっかりと果たしてほしい。（2件）
- ・ガイドが同行する仕組みにしてはどうか（1件）
- ・道案内だけでなく自然解説もしてほしい。（1件）

#### ⑦冊子・地図（4件）

- ・等高線やポイントなどが記載されたもう少し詳しい地図がほしい。（4件）

#### ⑧入下山の確認（3件）

- ・入山だけでなく下山の確認も行うべきだ。（3件）

#### ⑨路線バス時刻の改善（3件）

- ・入山できる時間が短いので、路線バスの時刻を改善してほしい。

#### ⑩ストック（2件）

- ・ストックは使用禁止にすべきだ。（1件）
- ・ストックを使用するなら先端にカバーをつけるべきだ。（1件）

#### ⑪その他（5件）

- ・道に迷わないように、ホームページでの注意喚起や、初心者にはガイド同行を義務づけるなどの対策を行ってほしい。（1件）
- ・西大台利用調整地区ガイドを事前に送付してほしい。（1件）
- ・周回方向が自由だと途中で他のグループと出会ってしまう。（1件）
- ・ビジターセンターと宿の情報連携がなく、不便を感じた。（1件）
- ・レクチャーを1度受けたら2度目の入山はもう少し自由にしてほしい。（1件）

### ■施設に関する意見（122件）

#### ①歩道の不明瞭性（10件）

- ・ルートが不明瞭で迷いやすい。（10件）

#### ②誘導ロープ（10件）

- ・ロープを増やしてほしい。（7件）
- ・ロープは黒ではなく、目立つ色にしてほしい。（3件）

#### ③標識（50件）

- ・ルートが分かりにくいので、標識を増やしてほしい。（17件）
- ・標識に番号や距離、時間の表示を付けて、分かりやすくしてほしい。（13件）
- ・現在地が分かるように地図や現在地、経由地を入れるなど、もっと分かりやすい標識にしてほしい。（12件）
- ・標識やロープだけでなく、ピンクテープなどの目印をつけてほしい。（2件）

- ・標識が老朽化しているので、新しくしてほしい。(1件)
- ・沢のガレ場にはペンキで印をつけてほしい。(1件)
- ・配布された冊子と道標が一致していない。(1件)
- ・道案内が少なく不安だった。(1件)
- ・表示を分かりやすくすれば、歩道外が踏み荒らされにくくなる。(1件)
- ・ある程度以上のレベルの人が来ていると思うので、標識等の増設は不要だと思う。(1件)

#### ④解説標識(6件)

- ・開拓跡などの老朽化した解説板を新しくしてほしい。(4件)
- ・樹木や植物の名札があると良い。(1件)
- ・見所に解説標識を設置してはどうか。(1件)
- ・展望台に、大蛇岨等の位置が分かる看板を設置してほしい。(1件)
- ・地区の入口に松浦武一郎碑の案内板を建ててほしい。(1件)

#### ⑤トイレまたは携帯トイレブース(19件)

- ・トイレを設置してほしい。(6件)
- ・仮設トイレを利用調整期間だけ設置してはどうか。(1件)
- ・トイレは綺麗に使用するため有料でも構わない。(1件)
- ・携帯トイレブースは必要。(6件)
- ・携帯トイレブースがあるとよい。(3件)
- ・携帯トイレブースの設置はやむをえない。(1件)
- ・トイレブースを設置する場合は回収方法、使い勝手が良い等、十分な配慮が必要だ。(1件)

#### ⑥歩道の整備(17件)

- ・川を安全に渡れるようにしてほしい。(8件)
- ・ある程度整備したほうが自然保護のためにはよい。(3件)
- ・荒れた箇所は整備してほしい。(2件)
- ・荒廃した箇所は木道にしてはどうか。(1件)
- ・歩行路を厳格に規制すべきだ。(1件)
- ・複線化した部分を修復してほしい。(1件)
- ・必要以上の整備は必要ない。(1件)

#### ⑦その他(10件)

- ・入口の種子落としマットは、もっと効果的なものにすべきだ。(3件)
- ・歩道から見えるガードレールの色や構造に配慮してほしい。(2件)
- ・必要最小限の整備にとどめてほしい。(1件)
- ・西大台にある仕掛け(トラップなどの調査用資材)の目的・方法が分からない。(1件)
- ・現在の出入口だと非認定者が簡単に入れてしまう。(1件)
- ・年々、歩道の幅が拡大しているように感じる。(1件)
- ・樹木や倒木に残る碍子などの歴史的遺構等について説明してほしい。(1件)

### ■その他大台ヶ原全体にかかわる自由意見(17件)

#### ①立入制限等(3件)

- ・東大台も含めて立入制限をするべきだ。(3件)

#### ②マイカー規制等(7件)



- ・混雑期にはマイカー規制をすべきだ。(3件)
- ・大台ヶ原を守るためにはドライブウェイの利用を規制すべきだ。(2件)
- ・マイカーでの入山を規制すべきだ。(1件)
- ・車両規制をすべきだ。(1件)

**③その他(7件)**

- ・ドライブウェイや駐車場を有料化して、その利益を環境保全に使用してはどうか。(1件)
- ・ドライブウェイを有料化して整備してほしい。(1件)
- ・利用調整の効果に関する調査結果を公表してほしい。(1件)
- ・熟練登山者向けの安価な宿泊施設が駐車場周辺にあるとよい。(1件)
- ・休憩用の避難所を増設してほしい。(1件)
- ・大台ヶ原の歴史を詳しく説明することが自然保護につながるのではないか。(1件)
- ・防鹿柵が気になるが、自然保護のためには仕方ない。(1件)